

神と仏と 鬼の郷

大分県国東半島宇佐地域

 六郷満山開山1300年

Rokugo Manzan
founding
1300
years

Usa・Kunisaki peninsula Oita JAPAN
GUIDE BOOK & AREA MAP

Rokugo Manzan
founding
1300
years



国東半島宇佐地域・六郷満山開山1300年誘客キャンペーン実行委員会

国東市歴史体験学習館 弥生のムラ内

大分県国東市国東町安国寺1639-2

TEL.0978-72-5007

<http://www.millennium-roman.jp/rokugou1300/>

宇佐国東半島を巡る会

宇佐神宮六郷満山霊場

事務局

大分県国東市国東町小原2721-2

TEL.0978-73-0300

<http://usarokugo.com/>

六郷満山とは

ろくごうまんざん

大分県国東半島一帯にある
寺院群の総称を「六郷満山」と呼び
神仏習合の文化が今日まで受け継がれている。
六郷は両子山を中心とした
山稜の間に開かれた六つの郷、
満山はそこに築かれた寺院群を指し、
古くから六郷満山文化と呼ばれる
独特の山岳宗教文化が栄え、
2018年には開山1300年という
大きな節目を迎えた。



国東半島 宇佐地域 神仏習合発祥の地

八幡奈多宮

宇佐神宮の別宮として創建されたとされる。旧神体とされる木造僧形八幡神坐像と二軀の木造女神坐像の三神像を収蔵しており、これら三神像は国の重要文化財に指定されている。このことが示すように八幡奈多宮と宇佐神宮との関係は深く、かつて宇佐神宮で行われていた六年毎の行幸会では、新しい神体の薦枕が宇佐宮本殿（上宮）に納められると、上宮の古い薦枕は宇佐神宮の御炊殿（下宮）に納められ、下宮の古い薦枕はいったん奈多宮に納められた後、海に流されたと云われている。



八幡奈多宮 三神像(杵築市)



八幡奈多宮(杵築市)

全国八幡総本宮 宇佐神宮



宇佐神宮(宇佐市)



宇佐宮弥勒寺跡(宇佐市)



国宝 上宮本殿(宇佐市)



宇佐宮弥勒寺応永古図

八幡信仰とは、応神天皇のご聖徳を八幡神として称え奉るとともに、仏教文化と、我が国固有の神道を習合したものととも考えられている。その長い信仰の歴史は宇佐神宮の神事や祭会、うるわしい建造物、宝物などに今も見ることが出来る。千古斧を入れない深緑の杜に映える美しい本殿は国宝に指定されており、総本宮にふさわしい威容を誇っている。

全国に4万社余りある八幡さまの総本宮として571年に初めて宇佐の地にご示顯になったと云われており、725年現在の地に御殿を造立し八幡神をお祀りした。
東大寺大仏建立・和氣清麻呂公への御神託など古くより全国に広く崇拜され神仏習合発祥の地として今日をむかえている。

九州最古の木造建築

富貴寺

極楽浄土へとつながる

阿弥陀堂

あなたは何を
感じ取るのか…



国宝 富貴寺(豊後高田市)

伝説の寺、傳乗寺 六郷満山最大級と云われた

寺院の本尊が今に残る真木大堂



真木大堂 大威徳明王像(豊後高田市)

鬼が一夜で築いた階段を上った先で
どこことなく優しく微笑んで
いるかの如く迎える熊野磨崖仏



熊野磨崖仏(豊後高田市)



岩戸寺 鬼会面(国東市)



成佛寺 鬼会面(国東市)



キツネ踊り(姫島村)

姫島盆踊を代表する子供たちの踊り。独特なキツネの化粧とユーモラスなぐさで人気を集めている。

想いを感じる。

いにしえの人々の



天念寺 修正鬼会(豊後高田市)

僧侶が扮するこの地の鬼は、災いを払い福をもたらす。悪鬼ではなく鬼さまと呼ばれ、安穩を祈願する火祭り。

ケベス祭り(国東市)



起源も由来も不明の奇祭。大分県国東市国見町櫛来の櫛来社で毎年十月十四日に行われる火祭り。



仁聞菩薩入滅の地 旧千燈寺跡(国東市)

全盛期は六郷満山最大勢力とも言われた千燈寺。
現存する奥之院以外は御堂跡しかなく、苔むした仁王像が優しく出迎えてくれる。
しかしそこに形はなくとも時がゆっくり刻んだ歴史を感じることが出来る。
国東半島の中でも隠れた名所である。



日出城址(日出町)

日出町は、別府湾に面する高台に建つ
日出城(陽谷城)を中心とする
日出藩の城下町であった。
この城の下にある海岸付近では
海底の数箇所から真水が湧き出て、
付近の海域は塩分濃度の低い
汽水域となっている。
この地でとれるカレイは泥臭さがなく、
味は淡泊かつ上品であることで知られており、
城の下で獲れることから「城下かれい」と呼ばれ、
その美味は古くより知られていた。

願成就寺(日出町)

六郷満山を開いた仁聞菩薩が最後に開いた寺院、願成就寺。
日出町の赤松峠に関所を構えるかの如く堂々とそびえたつ山門。



杵築城(杵築市)

九州の小京都と言われ
武家屋敷や坂道など当時の面影が
今もなお残る城下町。
六郷満山寺院の中には
杵築藩の特別祈願所であったことから
寺の紋に杵築藩松平家の家紋である雪笹が
使われている所もある。





感じてみる

目を閉じて

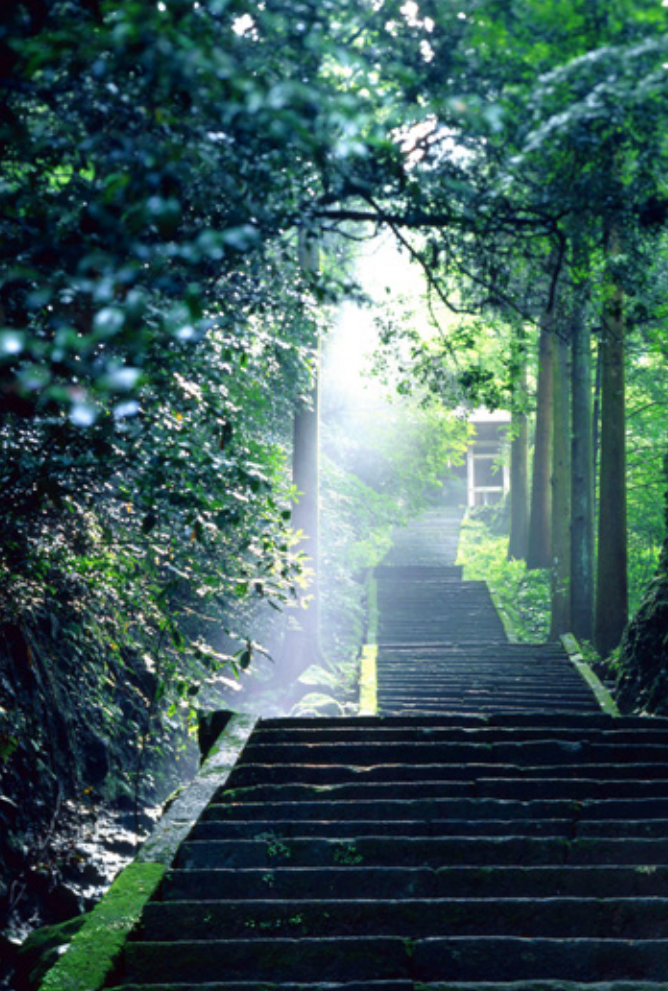
静寂の中に

多くの言葉がいらぬ時間が

六郷満山^{ここここ}には流れている…



威風堂々



文殊仙寺 仁王像(国東市)

春夏秋冬

奇岩に囲まれた山々の中に佇む両子寺・文殊仙寺をはじめ
一年を通じて訪れるものを飽きさせない

文殊仙寺
648年の開基とされ六郷満山寺院随一の古刹。日本三文殊の一つとして古くより豊後の文殊として親しまれ本尊の文殊菩薩は秘仏とされ十二年に一度卯年に御開帳される。奥之院では日々護摩祈願が厳修されている。



文殊仙寺 奥之院(国東市)



両子寺 仁王像(国東市)



両子寺の紅葉(国東市)

両子寺

718年に仁聞菩薩によって開創されたと伝えられる六郷満山の中山本寺で、修行の中心地として栄えた。江戸時代には杵築藩の最高祈願所となり、六郷満山の総持院として満山を統括する立場にあった。山門に続く石段の両脇には、江戸後期の作とされる国東半島最大級の石造の仁王像が立っている。

宇佐神宮六郷満山霊場札所一覧

16 清浄光寺 しょうじょうこうじ

所 国東市国見町西方寺191
 ☎ なし
 料 拝観無料
 P なし
 ※お手洗いなし
 ※朱印は17番千燈寺にて
 お声かけください。



17 千燈寺 せんとうじ

所 国東市
 国見町千灯558-1
 ☎ 0978-82-1012
 料 拝観無料
 P 普通車約10台



18 岩戸寺 いわとじ

所 国東市
 国東町岩戸寺1232
 ☎ 0978-77-0537
 料 拝観無料
 P 普通車約20台
 ※石段の数…約150段(六所権現まで)



19 長慶寺 ちょうけいじ

所 国東市国東町来浦1875
 ☎ 0978-77-0400
 料 拝観無料
 P 普通車約10台
 ※石段の数…約20段



20 大聖寺 だいしょうじ

所 国東市国東町来浦1875
 ☎ 0978-77-0151
 料 拝観無料
 P 普通車約10台
 ※石段の数…約120段



11 應暦寺 おうれきじ

所 豊後高田市
 真玉町大岩屋401
 ☎ 0978-53-4427
 料 拝観無料
 P 普通車約20台



12 椿光寺 しゅんこうじ

所 豊後高田市
 真玉町黒土1131
 ☎ 0978-53-5221
 料 拝観無料
 P 普通車約20台



13 無動寺 むどうじ

所 豊後高田市
 真玉町黒土1475
 ☎ 0978-53-4895
 料 拝観無料
 P 普通車約7台



14 霊仙寺 れいせんじ

所 豊後高田市
 香々地町夷1015
 ☎ 0978-54-2723
 料 拝観無料
 P 普通車約20台



15 実相院 じっそういん

所 豊後高田市香々地町夷1029
 ☎ 0978-54-3728
 料 拝観無料
 P 普通車約20台



6 胎蔵寺 たいざうじ

所 豊後高田市田染平野2579
 ☎ 0978-26-2901
 料 拝観料無料
 P 普通車約10台
 ※熊野唐崖仏に参拝する場合のみ
 料金300円(石段の数約200段)



7 願成就寺 がんじょうじゅじ

所 速見郡日出町
 大字藤原6599-1
 ☎ 0977-72-5423
 料 拝観無料
 P 普通車約20台
 ※石段の数…約60段



8 長安寺 ちょうあんじ

所 豊後高田市加礼川635
 ☎ 0978-27-3842
 開 8:00～17:00
 料 200円(シャクナゲ時期のみ)
 太郎天拝観料／大人300円、
 小中学生150円
 P 普通車約30台



9 天念寺 てんねんじ

所 豊後高田市長岩屋1152
 ☎ 0978-27-3842(長安寺内)
 ※長安寺の番号のため
 ナビの設定時はご注意ください。
 料 拝観無料
 P 普通車約20台
 ※朱印は8番長安寺にて
 お声かけください。



10 妙覚寺 みょうかくじ

所 豊後高田市荒尾1069
 ☎ 0978-27-3344
 料 拝観無料
 P 普通車約15台



1 宇佐神宮 うさじんぐう

所 宇佐市南宇佐2859
 ☎ 0978-37-0001
 開 4月～9月 5:30～21:00
 10月～3月 6:00～21:00
 料 拝観無料
 P 普通車400円
 ※拝観目安時間…約1時間



2 宇佐宮 弥勒寺跡 うさぐう みろくじあと

所 宇佐市南宇佐2859
 (宇佐神宮内)
 ☎ 0978-37-0001(宇佐神宮内)
 開 宇佐神宮と同じ
 料 拝観無料
 P 普通車400円



3 応利山報恩寺 おうりさんほうおんじ

所 豊後高田市来縄2673-5
 ☎ 0978-22-3355
 料 拝観無料
 P なし



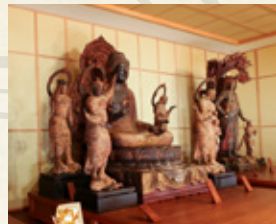
4 富貴寺 ふきじ

所 豊後高田市田染路2395
 ☎ 0978-26-3189
 開 8:30～16:30
 料 大人300円、
 小中学生150円
 ※雨天時は拝観中止
 P 普通車約50台
 ※石段の数…約80段



5 真木大堂 まきおどう

所 豊後高田市田染真木1796
 ☎ 0978-26-2075
 開 8:30～17:00
 料 大人300円、
 小中学生150円
 P 普通車約30台
 ※石段の数…約10段



宇佐神宮六郷満山霊場札所一覧

番外 高山寺

所 豊後高田市小田原140-91
☎ 0978-25-4225
料 拝観無料
P 普通車約20台
※駐車場から本堂まで約100m



31 両子寺

所 国東市安岐町両子1548
☎ 0978-65-0253
開 3月～11月8:00～17:00
12月～2月8:30～16:30
料 300円
P 普通車約70台
※石段の数…約40段

特別札所



26 行入寺

所 国東市国東町横手4728
☎ 0978-72-2802
料 拝観無料
P 普通車約3台
※駐車場から坂道の参道が100mほど続く。

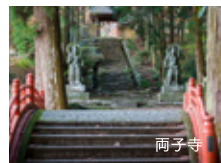


21 文殊仙寺

所 国東市国東町大恩寺2432
☎ 0978-74-0820
開 9:00～16:30
料 拝観無料
P 普通車約50台
※石段の数…約300段
足の悪い方などは、本堂までの迂回路がご利用いただけます。
※拝観目安時間…約1時間



お得な観光プラン



毎日運行 定期観光バス 国東半島史跡めぐり

通常料金表(税込)		降車地		
乗車地	乗車地	大分駅前	別府駅前	大分空港
大分駅前	大人	5,650円	5,450円	4,500円
	小児	2,950円	2,850円	2,380円
別府駅前	大人	5,450円	5,050円	4,150円
	小児	2,850円	2,650円	2,200円
宇佐駅前	大人	4,400円	4,050円	3,050円
	小児	2,330円	2,150円	1,650円

記念品付

※食事代を除く、拝観料を含む。
※全便ガイド付き。
※料金は車内でガイドが収受。
※車内で郷土料理の昼食券(1,000円程度)を販売。

27 丸小野寺

所 国東市武蔵町丸小野451
☎ 0978-69-0045
料 拝観無料
P なし



22 成佛寺

所 国東市国東町成仏1140
☎ 0978-76-0626
料 拝観無料
P 普通車約5台
※石段の数…約20段



28 金剛山報恩寺

所 国東市武蔵町麻田643
☎ 0978-69-0747
料 拝観無料
P 普通車約20台



23 泉福寺

所 国東市国東町横手1913
☎ 0978-72-2035
料 拝観無料
P 普通車約15台
※石段の数…約50段



29 寶命寺(小城観音)

所 国東市武蔵町小城499
☎ 0978-69-0747(報恩寺内)
※報恩寺の番号のためナビの設定時ご注意ください。
料 拝観無料 P 普通車約20台
※石段の数…約90段
小城観音駐車場(展望台側)から小城観音までの石段の数となります。
※朱印は28番報恩寺にてお声かけください。



24 興導寺

所 国東市国東町鶴川1827
☎ 0978-72-0585
料 拝観無料
P 普通車約13台



30 瑠璃光寺

所 国東市安岐町系永1339
☎ 0978-65-0528
料 300円
P 普通車約5台



25 神宮寺

所 国東市国東町横手8378
☎ 0978-72-4066
料 拝観無料
P 普通車約15台



コース

大分駅前北口/8:50 → 別府駅前東口/9:15 → 別府北浜/9:20 → 別府交通センター海側/9:25 →
日出/9:40 → 宇佐駅前/10:15 → 宇佐神宮 → 富貴寺 → 真木大堂 → 熊野磨崖仏 →
財前墓地 → 両子寺 → 大分空港/16:00 → 別府交通センター/16:55 → 別府北浜/17:00 →
別府駅前/17:05 → 大分駅前/17:30

問い合わせ先 大分交通 新川バスセンター
☎097-534-7455

六郷満山開山1300年記念

レンタカー利用で竹田津港からの移動が便利に!
フェリー下船時にレンタカーをご準備!すぐに出発でき、返却もフェリーのりばでOK!

2日前
事前
予約

料金表(税別)

時間/車種	軽自動車	コンパクトカー
12時間	4,900円	5,400円
24時間	5,100円	5,700円
48時間	9,600円	10,600円
以降1日毎	3,500円	3,800円



問い合わせ先

くにさきレンタカー

http://kunisaki-rentacar.saloon.jp/
[本社レンタカー部] ☎0120-038-778
[国東営業所] ☎0120-034-778

スオーナダフェリー

http://www.suonada.co.jp/
☎0978-84-0114

宿泊

国東市



梅園の里【宿泊料金】一泊二食付8,866円

(問)大分県国東市安岐町富清2244 ☎0978-64-6300

宇佐市



グリーンパークホテルうさ

男女各7種類の浴槽とサウナがある温泉やスポーツ施設が人気で、ねぎしゃぶ食事プランなどもあります。夏季には屋外プール(ウォーター 슬라이ダー付)も営業。



【宿泊料金】一泊二食付 9,396円～

(問)大分県宇佐市川部1574-1 ☎0978-37-2288

杵築市



山香温泉 風の郷

見晴らしのいい高台にある自然豊かな癒しの宿。離れもある多彩な客室や地元の四季折々の食材を使った料理。塩分を含み、ぬるぬるとした肌触りの温泉は、独特な香りで保湿効果も高く、美肌の湯としても人気があり、自然の中でゆっくりと過ごすことができます。

【宿泊料金】一泊朝食付 2名1室6,090円(1名)～

(問)大分県杵築市山香町大字倉成3003 ☎0977-75-1126

ホテルベイグランド国東

【宿泊料金】一泊二食付9,180円～

(問)大分県国東市国東町小原4005 ☎0978-72-4111

国見温泉あかねの郷

【宿泊料金】一泊二食付8,640円～

(問)大分県国東市国見町赤根2064-3 ☎0978-82-1571

湯の里溪泉【宿泊料金】一泊二食付8,640円～

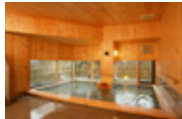
(問)大分県国東市国見町赤根180 ☎0978-82-1300

豊後高田市



真玉温泉 山翠荘

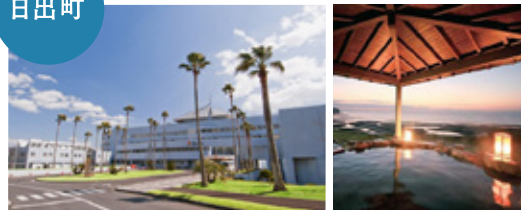
良質で豊富な湯量を誇る国東半島の古湯、真玉温泉。広々とした温泉施設で数種類のお風呂をお楽しみいただけます。3つのタイプの客室をご用意し、客室からは、国東半島の緑の山々、自然そのままの風景がご覧いただけます。



【宿泊料金】一泊二食付 7,710円(平日1名)～

(問)大分県豊後高田市城前156-1 ☎0978-53-4390

日出町



ホテルソラージュ 大分・日出

糸ヶ浜海浜公園に隣接する高台に位置し、別府湾を一望できる最高のロケーションにあるリゾートホテル。レジャープール、テニスコートなどの付帯設備が充実し、ファミリーから団体まで幅広く対応可能です。人気の露天温泉では、別府湾のパノラマを眺めながらゆったりと入浴できます。

【宿泊料金】※ホームページにてご確認ください。

(問)大分県速見郡日出町大神7505 ☎0977-72-1800

観光

豊後高田市 昭和の町



全盛期だった昭和30年代の賑わいをもう一度よみがえらせようと、古き昭和の町並みを再現した商店街です。ぶらりと歩けば、どこか懐かしい昭和の時代に出逢えることでしょう。昭和32年式のボンネットバスが土・日祝日を中心にまちなかを運行中。

(問)大分県豊後高田市新町989-1
☎0978-23-1860 (豊後高田市観光まちづくり株式会社)

宇佐市 里の駅 双葉の里



前人未到の69連勝を成し遂げた昭和の大横綱・双葉山生誕の地。復元された生家は見学が可能です。また資料館では双葉山の偉業を知ることができます。

(問)大分県宇佐市下庄269 ☎0978-33-5255

姫島村 「姫島の黒曜石産地」観音崎



島内随一の景勝地である観音崎は、灰色・乳白色の黒曜石の断崖が、高さ40m、幅120mにも及んでいます。露天の黒曜石は、全国的にも貴重なもので、平成19年に観音崎一帯が、「姫島の黒曜石産地」として国の天然記念物に指定されました。

(問)大分県東国東郡姫島村1630番地の1
☎0978-87-2279 (姫島村水産・観光商工課)

杵築市 九州の小京都 杵築



日本唯一の「サンドイッチ型城下町」。武家屋敷や商家、石畳の坂道が往時の姿をとどめ、江戸時代の風情が今なお色濃く残る城下町。また、全国初認定「きものが似合う歴史的町並み」を和服で散策するとうれしい特典が満載です。

(問)大分県杵築市杵築665-172
☎0978-63-0100 (杵築市観光協会)

弥生のムラ 安国寺集落遺跡公園

国東市 国東市歴史体験学習館



弥生のムラ安国寺集落遺跡公園は、国の史跡に指定され、1800年前の弥生の歴史・生活・文化を体験できる体験型の史跡公園です。学習館では国東の古代文化や暮らしがわかる様々な土器や民具などをご覧になることができます。

(問)大分県国東市国東町安国寺1639-2
☎0978-72-2677

日出町 日出城址



日出3万石の初代藩主・木下延俊は、慶長7年(1602)、この地に日出城を築きました。藩主お膝元の城下町として発展したお城周辺には、日出藩ゆかりの寺社や藩校など、今もなお往時を偲ばせる史跡が数多く残っています。

(問)大分県速見郡日出町2610-1
☎0977-72-4255 (日出町観光協会)